



## 国際理解教育でギネスに挑戦！

「私が出会った子どもたちは、戦争や悲劇に直面しながらも、学校に通い、友だちと一緒に遊び、勉強を続けていました。怒りや悲しみで自分を見失うこともなく、医師や弁護士になりたい、国の再建のために働きたいと言うのです。私たちには、彼らのためにすべきことがあります。教育こそが最も重要な鍵なのです。」

アンジェリーナ・ジョリー（女優）

今日世界では、7,300万人の子どもたちが学校に通えず、8億人の成人が読み書きができないと言われています。一人でも多くの子どもが教育を受けられることを願って、180ヶ国のNGO(民間の国際協力団体)や教職員組合が運営するネットワーク「教育のためのグローバル・キャンペーン」(Global Campaign for Education)では、ユネスコとユニセフの後援のもと、2001年より毎年4月に教育のための世界キャンペーンを行っています。

今年は、世界の子どもたちが教育を考える授業を同時に受けて、ギネス記録の更新を目指します。現在の記録は、2003年に行われた200万人です。皆さんもぜひ、世界記録を塗り替える国際理解教育にご参加ください！

**日時： 2008年4月23日(水) 日本時間 13:00、世界同時に開催します！**

「世界中のこどもに教育を」キャンペーン

主催：教育協力NGOネットワーク(JNNE) <途上国で教育協力を行う28のNGOのネットワークです>

実施：「世界中のこどもに教育を」キャンペーン実行委員会

(構成団体: ACE、オックスファム・ジャパン、シャンティ国際ボランティア会、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、プラン・ジャパン、フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、ラオスのこども)

後援：文部科学省、外務省、国際協力機構(JICA)、(特活)開発教育協会(DEAR)、(財)日本ユニセフ協会  
ユニセフ議員連盟

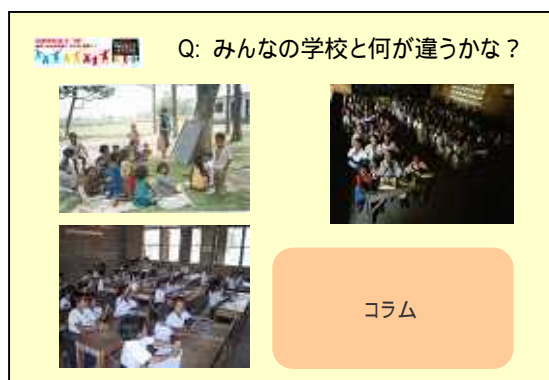
## < 当日の流れ >

- 世界で一斉に授業をスタートするため、日本では 2008 年 4 月 23 日(水) 13:00 の開始となります。
- 授業時間は自由ですが、13:00 開始であれば 10 分間でも大丈夫です。
- 途上国の教育に関する 2 つのテーマ「しっかり学べることの大切さ(教育の質)」と「学校に通えない子どもたち」について、子どもたちと一緒に考えてください。

参加申込み後、当日使うポスター教材と手引書をお送りします。(ダウンロードも可能)  
ビデオ教材をホームページからダウンロードしてご利用いただくことも可能です。

(ポスター教材イメージ: 実物は A1 サイズ)

表:



裏:



## < 参加方法: ステップ > 一学級から参加できます!

1. 必要な教材数を明記のうえ、申込書をお送りください。
2. 写真教材(ポスター)と手引書が届きます。(4月上旬、無料でお届けします)
3. 4月23日(水)13:00、世界同時に授業開始! 13:00 ちょうどからはじめてください!
4. 授業終了後、ギネス登録用紙をお送りください。
5. 「世界一大きな授業」の参加証をお送りします!

## < 他にもこんなことが可能です! オプション有 >

- NGO のスタッフを講師として招く。(応募が多数の場合、ご希望に添えない場合があります)  
首都圏内の学校で、授業時間が 30 分間以上の場合に限らせていただきます。  
2008 年 4 月 21 日(月) ~ 4 月 27 日(日)のキャンペーン期間は、講師料・交通費ともに無料です。

## < お問い合わせ・お申し込み先 >

(社)シャンティ国際ボランティア会内 教育協力 NGO ネットワーク(JNNE) 担当: 松本・三宅  
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31 TEL: 03-5360-1233 FAX: 03-5360-1220  
E-mail: gaw2008@hotmail.co.jp ホームページ: [www.jnne.org/gce2008](http://www.jnne.org/gce2008)